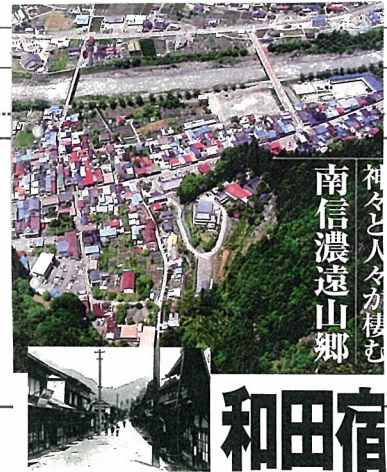


平成 19 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯田市南信濃和田のまちづくり事業	
事業主体 (連絡先)	飯田市南信濃遠山郷観光協会 環境プランニング 木下 光 (TEL 0265-23-5450)	
事業区分	その他地域の元気を生み出す「地域づくり」	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	2,731千円	円(うち支援金: 2,530千円)



事業内容

飯田市南信濃「和田の商店街」活性化のため、「かぐらの湯」とリンクさせながら、サイン計画・行灯の設置・屋号板の設置等を行ない、和田宿の修景事業をおこなった。
 地元の「まちけん」「商工会」「観光協会」等と協議を重ね、街並みの歴史的調査も行い、今後に向けての「和田宿修景事業」のマスタープラン作成を行なった。

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

今まで単独に活動していた、和田の「まちけん」「商工会」「観光協会」「漁業組合」が「和田宿再生」の為に統一テーマで取り組み、まちづくりの発火点になった。
 行灯等、街並みによく溶け込み、「昭和の風景」をよく表し、住民の皆さんの感触も大変よい。街の表情も変わり、住民の方々の次の事業への意気込み・期待も大きい。

- 【目標・ねらい】
- 和田宿の修景事業による街並みの「活性化」
 - 地元住民の方々の「地域文化」保全に対する意欲向上。
 -
 -
 -

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

19年度に約一年をかけ20年以降の「街づくり」のビジョンを話し合った。自給自足のうえに醸しだされた「中山間地の文化」「昭和の生活景」を今後維持して行きたい。開発行為は慎み、極めて日常的な修景事業を少しずつ行ない、より魅力的な「中山間地域の文化」を創って行きたいと思う。